

- 今後の国内の住宅分野における木材需要は大幅に減少することが予測されていることから、新たな需要先の開拓に向け、海外市場への輸出を進める必要がある。
- このため、近年、木造建築物や木材に対する関心が高く一定の需要が見込める台湾において県産材輸出を促進するため、台湾に在住し、台湾の企業等と宮崎県の製材工場等とのコーディネートや継続的な台湾企業へのフォロー、県産材の売り込みを行うコーディネーターの設置を行った。
- また、台湾の木材取扱商社において宮崎県産材の常設展示場の設置や、建材展への出展など宮崎県産材のPRを行った。

□ 事業内容

1 みやざき材輸出促進強化事業（販売促進）

・宮崎県産材の需要拡大を図るため、海外における県産材の販路拡大を促進するため、相手国において県産材プロモーションの展開や輸出コーディネーターの設置を行う。

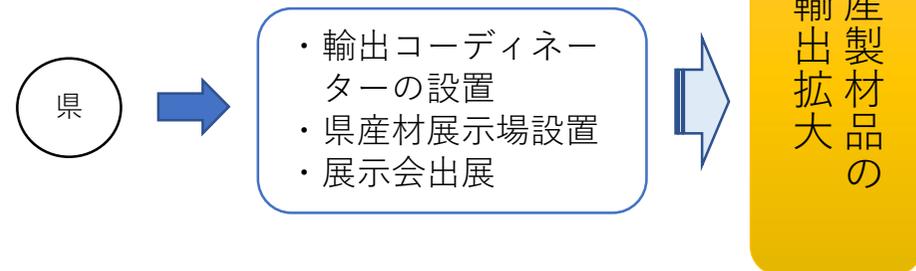
【事業費】6,742千円（全額譲与税）

- 【実績】
- ・輸出コーディネーターの設置
 - ・台湾において宮崎県産材の常設展示場の設置
 - ・台北国際建築建材産品展への出展



（台北国際建築建材産品展出展）

□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

- ・人脈の広いコーディネーターの採用
- ・継続的な展示会出展

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：184,332千円	②私有林人工林面積（※1）：176,375ha
③人口（※2）：1,069,576人	④林業就業者数（※2）：3,587人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2年国勢調査」より